

学校運営協議会( 部会)議事録

校名	府立 山田高等学校
(准)校長名	前田 貴司

開催日時	令和 6年 11月 22日(金) 15:30 ~ 16:30
開催場所	本校 校長室
出席者(委員)	友谷会長、川畑委員、川上委員、速水委員、山口委員、西川委員、
出席者(学校)	前田校長、坂口教頭、今西事務長、永野首席、金子、松田指導教諭
傍聴者	なし
協議資料	令和6年度学校経営計画、学校教育自己診断アンケート、高等学校DX加速化推進事業について、令和7年度使用教科書一覧表・選定理由書
備考	

議題等(次第順)

- 1、会長挨拶、校長挨拶
- 2、令和6年度学校経営計画について(進捗状況)
- 3、学校教育自己診断について(坂口教頭)
- 4、高等学校DX加速化推進事業について(坂口教頭)
- 5、令和7年度使用教科書選定報告(永野首席)
- 6、諸連絡

協議内容・承認事項等(意見の概要)

- 1、会長挨拶、校長挨拶  
友谷会長 日々の取り組みの発表と忌憚なき意見をお願いします。  
前田校長 山田東中学への授業見学参加(10名)へお礼。今後も継続していただきたい。また、小学校と高校の連携も可能であれば取り組みたい。
- 2、令和6年度学校経営計画について
  - BTのブラッシュアップ中(難関大学受験に向けて、3年間を見通したロードマップ作りなどを検討中)
  - 総合的な探究の時間をさらに深めていく(校外研修の充実など)
  - 同窓会との連携 (キャリア教育として、OB・OGに講演していただくことも検討していく)
  - 超過勤務解消への課題(週休日の活動が課題)、小中学校の取り組みを意見交換
- 3、学校教育自己診断  
○保護者の回答率向上を狙い、実施を12月から11月に変更した。質問項目の変更理由を説明。  
【質問・意見】アンケートは記名制なのか。どちらがいいのか難しい。私の会社では記名してもらい、批判的な内容も受け止め、社員からのSOSだと捉えて対応している。⇒質問・意見の真意を確認するために記名制に変更したところ、記述回答がほとんど無くなった。
- 4、高等学校DX加速化推進事業について  
事業概要説明。全国で約1000校、大阪府下では61校(公立44校、私立17校)に約1000万円を上限に補助あり。本校では、主に探究活動での深化をめざし活用していく予定。  
【質疑】いつまでの期限で活用予定なのか。⇒今年度中での活用で今後の成果をめざす。  
成果指標は何か。⇒探究活動の中でデータや数値を取り、アウトプットの中に活用していくことで運用予定している。また、小学校や中学校など地域にも還元できればと考えている。
- 5、令和7年度使用教科書等選定報告  
本校生徒にとって学びやすい内容となっているか。客観的な観点で選定するよう心掛けている。  
【質疑】デジタル教科書の活用について⇒現状は教科によっては教員のみ使用中。小学校・中学校の現状も意見交換し、まだまだ教員のイメージが追い付いていない現状があることなどを意見交換。  
教科書選定はどのように行っているのか。⇒次年度の担当予定者が選定し、教科会議を経て、校長決裁で決定している。
- 6、その他  
・授業見学の感想・意見交換  
授業者より説明
- 7、諸連絡  
・議事録の公開について ・第3回 協議会の予定について

次回の会議日程

日時	令和 7年 2月頃を予定
会場	